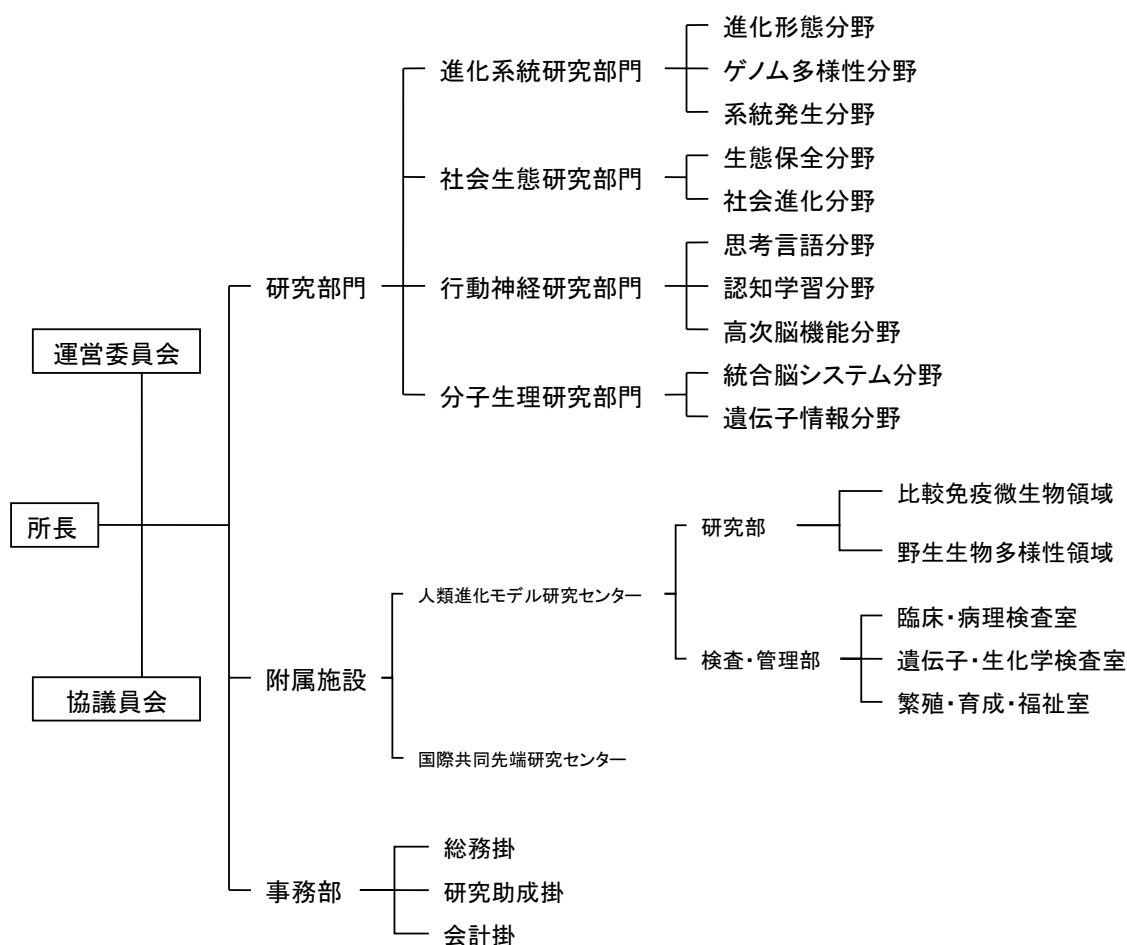


## II. 研究所の概要

### 1. 組織

#### (1) 組織の概要(2014年3月31日現在)



所長 平井 啓 久  
 運営委員 諏訪 元 (東京大学総合研究博物館 教授)  
 (順不同) 長谷川 壽一 (東京大学大学院総合文化研究科 教授)  
 河村 正二 (東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授)  
 伊佐 正 (生理学研究所 教授)  
 入来 篤史 (理化学研究所 チームリーダー)  
 中道 正之 (大阪大学大学院人間科学研究科 教授)  
 五百部 裕 (椙山女学園大学人間関係学部 教授)  
 山極 壽一 (京都大学大学院理学研究科 教授)  
 阿形 清和 (京都大学大学院理学研究科 教授)  
 中務 真人 (京都大学大学院理学研究科 教授)  
 高田 昌彦 (京都大学霊長類研究所 教授)  
 事務長 俣野 正

#### 職員の内訳

教授	准教授	助教	特定研究員	事務職員	技術職員	小計	非常勤(時間)	合計
12	11	12	3	7	8	53	116	166

#### 大学院生・研究者等の内訳

博士課程	修士課程	特別研究学生	外国人共同研究者	特別研究員(PD)	合計
24	16	1	5	3	49

## (2) 所員一覧(2014年3月31日現在)

進化形態分野 Fax:0568-61-5775

濱田 穰	教授
平崎 鋭矢	准教授
毛利 俊雄	助教
水谷 典子	事務補佐員
Porrawee POMCHOTE	大学院生
Minh V. NGUYEN	大学院生
若森 参	大学院生

ゲノム多様性分野 Fax:0568-62-9554

古賀 章彦	教授
川本 芳	准教授
田中 洋之	助教
澤村 育栄	事務補佐員
榎元 裕紀	技術補佐員
川本 咲江	技能補佐員
寺田 祥子	大学院生

系統発生分野 Fax:0568-63-0536

高井 正成	教授
西村 剛	准教授
江木 直子	助教
伊藤 毅	研究員
西岡 佑一郎	学振特別研究員
服部 美里	技術補佐員
國枝 匠	技術補佐員
浅原 正和	教務補佐員

生態保全分野 Fax:0568-63-0564

湯本 貴和	教授
半谷 吾郎	准教授
橋本 千絵	助教
北村 俊平	学外非常勤講師
今井 伸夫	研究員(産官学連携)
澤田 晶子	研究員(研究拠点)
大井 由里	技術補佐員
郷 もえ	教務補佐員
松尾 ほだか	教務補佐員
大谷 洋介	大学院生
寺田 佐恵子	大学院生
江島 俊	大学院生
栗原 洋介	大学院生
宮田 晃江	大学院生

社会進化分野 Fax:0568-63-0565

古市 剛史	教授
Michael A. HUFFMAN	准教授
辻 大和	助教
竹元 博幸	研究員(産官学連携)

広瀬 しのぶ	事務補佐員
柳井 由香	技術補佐員
Cintia J. GARAI	大学院生
徳山 奈帆子	大学院生
柳 興鎮	大学院生
韓 昭晶	大学院生
Sayuri C. Rafaela TAKESHITA	大学院生
LucieM.Louise RIGAILL	大学院生
豊田 有	大学院生

思考言語分野 Fax:0568-62-2428

松沢 哲郎	教授
友永 雅己	准教授
林 美里	助教
森村 成樹	特定助教(WRC)
打越 万喜子	特定研究員(特別教育研究)
服部 裕子	研究員(研究機関)
平田 加奈子	研究員(科学研究)
金森 朝子	研究員(科学研究)
落合 知美	研究員(研究開発施設共用)
川上 文人	学振特別研究員
Claire F. E. WATSON	外国人特別研究員
Sylwia J. HYNIEWSKA	外国人特別研究員
Luca MORINO	外国人特別研究員
Chloe M. GONSETH	外国人特別研究員
市野 悦子	技術補佐員・技能補佐員
大藪 陽子	技術補佐員
高島 友子	教務補佐員・研究支援推進員
熊崎 清則	教務補佐員
酒井 道子	教務補佐員
南雲 純治	教務補佐員
綿貫 宏史朗	教務補佐員
Yena KIM	大学院生
村松 明穂	大学院生
兪 リラ	大学院生
植田 想	大学院生
櫻庭 陽子	大学院生
Renata D. S. MENDONCA	大学院生

認知学習分野 Fax:0568-62-9552

正高 信男	教授
後藤 幸織	准教授
香田 啓貴	助教
Helene BOUCHET	外国人特別研究員
柴崎 全弘	学振特別研究員
石田 恵子	技術補佐員
新谷 さとみ	技術補佐員
道見 里美	技術補佐員
伊藤 亮	教務補佐員

加藤 朱美	研究支援推進員
小川 詩乃	大学院生
磯村 朋子	大学院生
佐藤 杏奈	大学院生
渥美 剛史	大学院生
Sofia K. BERNSTEIN	大学院生
山田 智子	大学院生
山口 佳恵	大学院生

高次脳機能分野 Fax:0568-63-0563

中村 克樹	教授
宮地 重弘	准教授
泉 明宏	特定准教授(産官学連携)
脇田 真清	助教
竹本 篤史	研究員(科学研究)
鴻池 菜保	研究員(科学研究)
三輪 美樹	研究員(科学研究)
鈴木 比呂美	技術補佐員
藤田 恵子	技術補佐員
鈴木 冬華	技術補佐員
堀田 英莉	技術補佐員
禰占 雅史	技術補佐員
金 侑璃	大学院生
酒多 穂波	大学院生

統合脳システム分野 Fax:0568-63-0416

高田 昌彦	教授
大石 高生	准教授
井上 謙一	助教
後藤 有紀	事務補佐員
曾我 珠子	事務補佐員
梅村 真理子	技術補佐員
長屋 清美	技能補佐員
岩崎 貴与	教務補佐員
藤原 真紀	派遣職員
小笠原 宇弥	大学院生
菅原 直也	大学院生
安河内 竜二	大学院生
川合 隆嗣	特別研究学生

遺伝子情報分野 Fax:0568-62-9557

平井 啓久	教授
今井 啓雄	准教授
今村 公紀	助教
筒井 圭	研究員(研究機関)
安武 香織	事務補佐員
伯川 美穂	技術補佐員
廣瀬 幸代	派遣職員
橋戸 南美	大学院生

早川 卓志	大学院生
伊藤 聡美	大学院生
北島 龍之介	大学院生
西 栄美子	大学院生

人類進化モデル研究センター Fax:0568-62-9559

岡本 宗裕	教授
明里 宏文	教授
鈴木 樹理	准教授
宮部 貴子	助教
芳田 剛	特定助教
佐藤 英次	特定助教(研究開発施設共用)
東濃 篤徳	特定研究員(厚生科研)
宮本 陽子	特定研究員(研究開発施設共用)
印藤 頼子	研究員(研究機関)
杉本 太郎	研究員(特別教育研究)
前田 典彦	技術専門職員
森本 真弓	技術専門職員
兼子 明久	技術職員
橋本 直子	技術職員
愛洲 星太郎	技術職員
石上 暁代	技術職員
山中 淳史	技術職員
夏目 尊好	技術職員
阿部 恵	事務補佐員
奥村 朋子	事務補佐員
牧野瀬 恵美子	技術補佐員
紀藤 咲子	技術補佐員
道家 由美子	技術補佐員
塩澤 裕子	技術補佐員
荒川 龍児	技能補佐員
津川 則子	技能補佐員
浜田 洋子	技能補佐員
前田 布美子	技能補佐員
常川 千穂	技能補佐員
和泉 津佳沙	技能補佐員
荻野 奈美	技能補佐員
加藤 裕美	技能補佐員
川添 智香	技能補佐員
後藤 久美子	技能補佐員
高木 朋子	技能補佐員
長谷川 夕美子	技能補佐員
武藤 久美	技能補佐員
横江 実穂子	技能補佐員
倉知 千賀子	技能補佐員
江口 聖子	技能補佐員
高瀬 こがみ	技能補佐員
藤森 唯	技能補佐員
尾鷲 享子	技能補佐員

熊谷 かつ江	教務補佐員
猪飼 良子	研究支援推進員
葉栗 和枝	研究支援推進員
ゴドジャリ 静	研究支援推進員
堀内 ゆかり	研究支援推進員
大堀 美佳	研究支援推進員
安江 美雪	研究支援推進員
鈴木 紗織	大学院生

国際共同先端研究センター

松沢 哲郎	教授(併)
Fred B. BERCOVITCH	特定教授(大学改革)
David A. HILL	客員教授(WRC)
足立 幾磨	助教
Andrew J. J. MACINTOSH	特定助教(WRC)
Michael SERES	研究員(特別教育研究)
西澤 和子	研究員(特別教育研究)
宿輪 マミ	特定職員
阿部 政光	教務補佐員
釜中 慶朗	教務補佐員
水野 名緒子	教務補佐員(WRC)

チンパンジー(林原)研究部門(平成29年度末まで)

松沢 哲郎	教授(兼)
友永 雅巳	准教授(兼)
林 美里	助教(兼)
藤澤 道子	寄附研究部門教員

ヒト科3種比較研究プロジェクト(平成29年度末まで)

平田 聡	特定准教授(特別教育研究)
山本 真也	特定助教(特別教育研究)

長期野外研究プロジェクト

松田 一希	特定助教(特別教育研究)
坂巻 哲也	研究員(特別教育研究)
田代 靖子	研究員(特別教育研究)
伊左治 美奈	教務補佐員

白眉プロジェクト

佐藤 弥	特定准教授(白眉)
澤田 玲子	研究員 (最先端・次世代研究)
井上 明美	事務補佐員
嶺本 和沙	オフィス・アシスタント

所長室

平井 啓久	所長
石田 千佳	教務補佐員

事務部 Fax:0568-63-0085

俣野 正	事務長
------	-----

総務掛

小野 一代	掛長
稲岡 慧	事務職員
石原 貴子	事務補佐員
松澤 美津子	事務補佐員
宮下 真希	事務補佐員
山本 理恵	事務補佐員
早川 清治	教務補佐員
宿泊棟	
柴田 敦子	労務補佐員
長房 美奈子	労務補佐員

研究助成掛

植田 忠紘	掛長(兼)
松野 友紀	事務職員
小野木 利枝	事務補佐員
猪野 友紀子	事務補佐員
三輪 恭子	事務補佐員
図書室	
高井 一恵	事務職員
辻 智子	事務補佐員

会計掛

植田 忠紘	掛長
大池 勇司	事務職員
亀井 美幸	事務補佐員
若原 梢	事務補佐員
多目的ホール	
橋本 恵美	労務補佐員
日比野 恵美子	労務補佐員
小島 和代	労務補佐員
松本 公恵	労務補佐員

情報検索室

福富 憲司	
-------	--

## (3) 大学院生

2013年度 生物科学専攻(霊長類学・野生動物系)

氏名	学年	指導教員
大谷 洋介	D3	半谷 吾郎 川本 芳
小川 詩乃	D3	正高 信男 西村 剛
Yena KIM	D3	友永 雅己 M.A.Huffman
橋戸 南美	D3	今井 啓雄 古賀 章彦
磯村 朋子	D2	正高 信男 脇田 真清
佐藤 杏奈	D2	正高 信男 西村 剛
早川 卓志	D2	今井 啓雄 友永 雅己
村松 明穂	D2	松沢 哲郎 香田 啓貴
兪 リラ	D2	友永 雅己 毛利 俊雄
寺田 佐恵子	D2	湯本 貴和 古市 剛史 田中 洋之
Porrawee POMCHOTE	D2	濱田 穰 平崎 鋭矢 川本 芳
Minh V. NGUYEN	D2	濱田 穰 川本 芳
Cintia J. GARAI	D2	古市 剛史 川本 芳
徳山 奈帆子	D1	古市 剛史 今井 啓雄
柳 興鎮	D1	古市 剛史 古賀 章彦
韓 昭晶	D1	古市 剛史 古賀 章彦
Sayuri C. Rafaela TAKESHITA	D1	M.A.Huffman 足立 幾磨
Lucie M. Louise RIGAILL	D1	古市 剛史 平崎 鋭矢
植田 想	D1	友永 雅己 大石 高生
櫻庭 陽子	D1	松沢 哲郎 鈴木 樹理 林 美里
Renata D. S. MENDONCA	D1	松沢 哲郎 M.A.Huffman 林 美里
渥美 剛史	D1	正高 信男 脇田 真清
Sofia K. BERNSTEIN	D1	正高 信男 平崎 鋭矢

鈴木 紗織	D1	明里 宏文 岡本 宗裕 井上 謙一
山田 智子	M2	正高 信男 脇田 真清
若森 参	M2	濱田 穰 川本 芳
寺田 祥子	M2	古賀 章彦 濱田 穰
栗原 洋介	M2	半谷 吾郎 友永 雅己
金 侑璃	M2	中村 克樹 江木 直子
酒多 穂波	M2	中村 克樹 今井 啓雄
江島 俊	M2	古市 剛史 岡本 宗裕 橋本 千絵
宮田 晃江	M1	半谷 吾郎 江木 直子
豊田 有	M1	古市 剛史 橋本 千絵 香田 啓貴
山口 佳恵	M1	正高 信男 脇田 真清
小笠原 宇弥	M1	高田 昌彦 井上 謙一 中村 克樹
菅原 直也	M1	高田 昌彦 井上 謙一 中村 克樹
安河内 竜二	M1	高田 昌彦 井上 謙一 中村 克樹
伊藤 聡美	M1	今井 啓雄 西村 剛
北島 龍之介	M1	平井 啓久 大石 高生
西 栄美子	M1	今井 啓雄 高田 昌彦

## (4) 研究支援推進員

氏名	採用期間
猪飼 良子	2013年4月1日~2014年3月31日
中川 千枝美	2013年4月1日~2013年4月30日
葉栗 和枝	2013年4月1日~2014年3月31日
ゴドジャリ 静	2013年4月1日~2014年3月31日
堀内 ゆかり	2013年4月1日~2014年3月31日
大堀 美佳	2013年4月1日~2014年3月31日
安江 美雪	2013年4月1日~2014年3月31日
高島 友子	2013年4月1日~2014年3月31日
伯川 美穂	2013年7月1日~2013年12月31日
加藤 朱美	2014年1月1日~2014年3月31日

### 3. 図書

霊長類学の研究成果を網羅する方針で図書を収集しています。特に霊長類学関連論文の別刷は 85,000 点に達し、『霊長類学別刷コレクション』として閲覧に供しています。書籍については全所員からの推薦を受け付け、選定の参考にしています。

#### (1) 蔵書数

2014 年 3 月末現在、本研究所図書室に所蔵されている資料は、以下の通りです。

和書：8,472 冊(製本雑誌も含む)

洋書：18,103 冊(製本雑誌も含む)

和雑誌・中国雑誌：201 誌

洋雑誌：407 誌

紀要類：約 650 誌

霊長類学関連別刷(霊長類学別刷コレクション)：約 85,000 点

#### (2) 資料の所蔵検索

図書室で所蔵している図書・雑誌はすべて【京都大学蔵書検索 KULINE】で検索できます。

【京都大学蔵書検索 KULINE】にアクセスし、[詳細検索画面] - [所蔵館] の欄で [霊長研] を選択すると、霊長類研究所の蔵書のみヒットします。

詳しくは京都大学図書館機構のホームページをご覧ください。

<http://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/>

霊長類学関連別刷(霊長類学別刷コレクション)は【霊長類学文献索引データベース】で検索できます。

霊長類研究所ホームページの topics【霊長類学文献索引データベース】をご覧ください。

<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/cgi-bin/library/books.cgi>

#### (3) 霊長類研究所図書室利用規程

##### I. 開室時間と休室

1. 開室時間：平日 9 時から 17 時まで。
2. 休室：土曜日、日曜日、国民の祝祭日、年末・年始。その他の臨時休室は、その都度掲示する。

##### II. 閲覧

1. 閲覧者の資格
  - 1) 本研究所の所員。
  - 2) 本研究所の共同利用研究員。
  - 3) 1)、2)以外の、京都大学に所属する者で、所属部局の図書施設もしくは附属図書館の紹介のある者。
  - 4) その他一般利用者。
2. 閲覧
  - 1) 閲覧は所定の場所で行わなければならない。
  - 2) 次の各号に掲げる場合においては閲覧を制限することができる。

- (1) 当該資料に独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律(平成13年法律第140号、以下「情報公開法」という。)第5条第1号、第2号及び第4号イに掲げる情報が記録されていると認められる場合における当該情報が記録されている部分。
- (2) 当該資料の全部又は一部を一定の期間公にしないことを条件に個人又は情報公開法第5条第2号に規定する法人等から寄贈又は寄託を受けている場合における当該期間が経過するまでの間。
- (3) 当該資料の原本を利用させることにより当該原本の破損若しくはその汚損を生じるおそれがある場合又は当該資料が現に使用されている場合。

### Ⅲ. 貸出及び返却

1. IIの1の1)の該当者及び、2)のうち予め利用者カードを提出した者は、下記に従い図書を借用できる。すべての借用資料は、原則として所外に持ち出すことはできない。
  - 1) 借用資料の種類と借用方法
    - a. 単行本
      - (i) 単行本は1ヵ月間借用できる。
      - (ii) 借用時には、ブックカード及び代本板用紙に必要事項を記入する。ブックカードは所定の箱に入れ、代本板用紙は代本板の背に挿入して、書架上の本のあった位置に置く。
    - b. 製本雑誌
      - (i) 製本雑誌は3日間借用できる。
      - (ii) 借用方法は単行本に準じる。
    - c. 未製本雑誌
      - (i) 未製本の雑誌は15時から翌朝10時までの間に限り借用できる。
      - (ii) 借用時には貸出カードに必要事項を記入する。
    - d. 別刷
      - (i) 別刷は開室時間中に図書室内でのみ利用できる。
      - (ii) 利用後は、返却台の箱に返却する。
    - e. 他機関からの借用資料
      - (i) 他機関からの借用資料は、開室時間中の図書室内での利用に限る。
      - (ii) 利用後は図書係員に返却する。
  - 2) 参考図書その他禁帯出扱いの図書は貸出さない。
  - 3) 借用中の資料を転貸してはならない。
  - 4) 再手続きをすることにより貸出期限の延長ができる。  
ただし、他に借用希望者がある時は、他を優先する。
  - 5) 借用後の図書は返却台に返却する。
2. IIの1の3)の該当者は、所属部局の図書施設もしくは附属図書館を通じて借用を依頼することができる。
  - 1) 借用資料は単行本のみで、所属部局図書施設内もしくは附属図書館内での利用に限る。
  - 2) 借用期限は2週間とするが、本研究所員からの要請があった場合には、借用期限内であっても、速やかに返却することとする。

### Ⅳ. 総点検及び長期貸出

1. 定期的に図書の総点検を行う。この時は、貸出期限内外を問わず、すべての図書を返却する。
2. 総点検期間中、図書室を休室とすることがある。
3. 図書委員会により研究室等への備え付けが認められた時は、長期貸出扱いとする。長期貸出期間は1年で、長期貸出扱いの更新は総点検時に行う。

### Ⅴ. 個人情報漏えい防止のために必要な措置

1. 図書室は、図書室資料に個人情報(生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む)をいう)が記録されている場合には、当該個人情報の漏えいの防止のために次の各号に掲げる措置を講じるものとする。
  - 1) 書庫の施錠その他の物理的な接触の制限
  - 2) 図書室資料に記録されている個人情報に対する不正アクセス(不正アクセス行為の禁止等に関する法律

- (平成 11 年法律第 128 号)第 3 条第 2 項に規定する不正アクセスをいう)を防止するために必要な措置
- 3) 図書室の職員に対する教育・研修の実施
  - 4) その他当該個人情報の漏えいの防止のために必要な措置

#### VI. その他

1. 図書室資料の目録及びこの図書室利用規程については常時図書室に備え付ける。
2. 資料を紛失したり汚損した場合は、代本または相当の代金で補わなければならない。
3. 借用資料を期日までに返却しなかった場合、以後の貸出を一定期間停止されることがある。
4. 図書室内(書庫を含む)は禁煙とする。

附則

この規程は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この規程は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

#### 4. サル類飼育頭数・動態

2013年度（平成25年度）末 飼育頭数

種 名	頭 数
コモンマーモセット	149
ワタボウシタマリン	18
ヨザル	14
フサオマキザル	9
ケナガクモザル	1
ニホンザル	333
ニホンザル(NBR) *	390
アカゲザル	230
タイワンザル	4
ボンネットザル	1
カニクイザル	11
マントヒヒ	3
アジルテナガザル	3
チンパンジー	13
<b>合 計</b>	<b>1179</b>

\* NBR（「ニホンザル」バイオリソース）プロジェクトで飼育しているもの



## 2013 年度(平成 25 年度)サル類動態表

区分 種名	増加			減少 (死亡など)										増減		
	出産	導入	小計	実験殺	事故死	外傷死	呼吸器系疾患	消化器系疾患	感染症	泌尿器	衰弱	その他*	剖検不能		所外供給	小計
コモンマーモセット	33		33	12			2	1			3	12			30	3
ニホンザル	45		45	21			2	2			1	12	2		40	5
ニホンザル (NBR)	71		71	3			3	3			1	12	15		37	34
アカゲザル	48		48	13		1	2	1			1	11	4		33	15
ヨザル			0					1							1	-1
ワタボウシタマリン							1				1				2	-2
チンパンジー			0					1							1	-1
合計	197	0	197	49	0	1	10	9	0	0	7	47	21	144	53	

\*血小板減少症関連の死亡・安楽殺を含む

### 5. 資料

霊長類研究所が所蔵する資料は、骨格標本、液浸標本、化石模型、遺伝子試料、CT 画像などからなり、外部の研究者にも基本的にすべて公開されている。資料試料の多くはデータベース化されており、資料委員会の許可にもとづいて利用希望者に提供され、研究遂行上の必要に応じて貸し出しもおこなっている。

#### (1) 骨格標本(表 1、2)

資料委員会のデータベース (PRISK) に登録された霊長類骨格標本は 9,100 点を超える (表 1)。特にニホンザルの標本は所内飼育・野生由来個体を合わせて 3,200 点以上を数え、世界的に見ても稀なコレクションである。霊長類以外にも、データベース (PRISK-Z) には約 1,700 点の獣骨標本が登録されている (表 2)。特に、日本産タヌキやテン、ツキノワグマの標本数は世界有数であり、日本産野生哺乳類が減っている現在、これらは貴重な資料と言える。

標本は種ごとに分類され、種内では標本番号にしたがって配列されている。利用希望者は、新棟 4 階資料室のコンピューター上に置かれた標本データベースから標本番号、属名、種名、登録日、性別、体重、座高、前胴長などの情報を検索することができる。

#### (2) 液浸標本(表 1、3)

本棟地下及び栗栖地区の液浸資料室に各種霊長類のホルマリンもしくはアルコールで固定された液浸標本が約 1,000 点保管されている(表 1)。霊長類以外の液浸標本も約 200 点ある(表 3)。筋骨格系の割合が高いが、脳や臓器の標本も含む。利用希望者は、骨格標本と同様に、PRISK および PRISK-Z で検索することができる。このように大規模な液浸標本資料は世界的に見ても稀有であり、貴重なコレクションである。

#### (3) 化石模型

人類および中新世ホミノイドを中心に約 500 点の化石模型がデータベース(PRICAST)に登録されている。

#### (4) 霊長類分子生物学用試料(表 4)

平成 21 年度より大型類人猿ネットワーク(GAIN)の情報を通じて譲渡を受けた類人猿臓器試料や、研究所内で多重利用の対象となった試料の一部(旧世界ザル、新世界ザル等)を資料委員会が保管管理している。これらは RNAlater 処理試料や凍結試料が主である。譲渡契約等の関係から、原則として利用は所員と共同利用研究員に限

定しているため、利用希望者は関係所員に問い合わせさせていただきたい。25年度末までに収蔵されている約130個体分1760点あまりをデータベースとして公開している。

### (5) CT画像

所蔵標本のCT画像データのデータベース化を進め、Web上のDigital Morphology Museum (<http://www.pri.kyoto-u.ac.jp/dmm/WebGallery/Index.html>)を介して、画像データを国内外の多くの研究者に提供している。また、動物園館を含む研究機関の協力を得て、所外資料のCT画像も登録している。霊長類のCT画像データが89種948点、霊長類以外のものが45種100点ある。

### (6) その他

霊長類研究所資料委員会では、国内外の多くの研究者がこれらの資試料を利用して研究を進めることを希望しており、そのために、毎年200点以上の新たな標本の受け入れと作製を行い、資試料の充実に努めている。また、所蔵資試料のデータベース化など利用環境の整備を行っている。骨格・液浸標本の利用手続きは、非破壊的な使用目的の場合は比較的簡便で、標本の破壊・破損を伴う研究であっても、資料委員会への十分な説明とそれに基づく審査を経た上で可能な場合もある。まずは資料委員会まで連絡されたい。

資試料には学外施設から譲渡された貴重なものも含まれる。利用規約や契約等の遵守も、協力していただくようお願いする。

備考：資料委員会では資試料の一層の充実を図るため、野外調査などを行う方々に標本資料採集への協力をお願いしております。また、諸事情から管理困難となった標本の取り扱いや、他機関所蔵の資料との交換についての相談も受けます。これらに関するご連絡は、資料委員会までお願いいたします。

(平成26年度連絡先：今井啓雄 [pri-shiryu \[at\] mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:pri-shiryu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp))

(文責：江木直子)

## 2013年度(平成25年度)所蔵資試料

表1 霊長類骨格および液浸標本

和名	学名	骨格	液浸
<b>ホミノイド</b>	<b>Hominoidea</b>	<b>120</b>	<b>99</b>
テナガザル属	<i>Hylobates</i> spp.	65	48
チンパンジー属	<i>Pan troglodytes</i>	43	45
ゴリラ属	<i>Gorilla gorilla</i>	7	3
オランウータン属	<i>Pongo pygmaeus</i>	5	3
<b>旧世界ザル</b>	<b>Cercopithecoidea</b>	<b>7442</b>	<b>629</b>
マカク属	<i>Macaca</i> spp.	5699	478
コノハザル属	<i>Presbytis</i> spp.	181	25
ラングール属	<i>Trachypithecus cristata</i>	9	-
コロブス属	<i>Colobus</i> spp.	366	11
メンタワインシバナザル属	<i>Simias concolor</i>	132	-
テングザル属	<i>Nasalis larvatus</i>	-	1
グエノン属	<i>Cercopithecus</i> spp.	576	68
パタス属	<i>Erythrocebus patas</i>	20	5
マンガベイ属	<i>Cercocebus</i> spp.	16	4
ゲラダヒヒ属	<i>Theropithecus gelada</i>	4	4
ヒヒ属	<i>Papio</i> spp.	417	29
マンドリル属	<i>Mandrillus</i> spp.	20	3
コロブス亜科属不明	Colobinae indet.	-	1
旧世界ザル属不明	Cercopithecoidea indet.	2	-
<b>新世界ザル</b>	<b>Ceboidea</b>	<b>1512</b>	<b>243</b>
リスザル属	<i>Saimiri sciureus</i>	1004	65
ヨザル属	<i>Aotus trivirgatus</i>	63	22

ティティ属	<i>Callicebus</i> spp.	52	3
ホエザル属	<i>Alouatta</i> spp.	55	4
クモザル属	<i>Ateles</i> spp.	14	12
ウーリークモザル属	<i>Brachyteles</i> spp.	3	-
ウーリーモンキー属	<i>Lagothrix</i> spp.	17	2
オマキザル属	<i>Cebus</i> spp.	93	32
サキ属	<i>Pithecia</i> spp.	17	2
ウアカリ属	<i>Cacajao calvus</i>	1	-
ゲルディモンキー属	<i>Callimico goeldi</i>	1	-
ピグミーマーマセツト属	<i>Cebuella pygmaeus</i>	9	10
マーマセツト属	<i>Callithrix</i> spp.	71	28
タマリン属	<i>Saguinus</i> spp.	100	62
ライオンタマリン属	<i>Leontopithecus rosalia</i>	6	-
マーマセツト科属不明	Callitrichidae indet.	-	1
新世界ザル属不明	Ceboidea indet.	6	-
<b>原猿類</b>	<b>Prosimii</b>	<b>60</b>	<b>107</b>
キツネザル属	<i>Lemur</i> spp.	18	19
エリマキキツネザル属	<i>Varecia</i> spp.	4	4
ネズミキツネザル属	<i>Microcebus</i> spp.	-	1
イタチキツネザル属	<i>Lepilemur mustelinus</i>	1	-
シファカ属	<i>Propithecus verreauxi</i>	2	-
スローロリス属	<i>Nycticebus</i> spp.	14	24
ポットー属	<i>Perodicticus</i> spp.	1	1
ホソロリス属	<i>Loris</i> spp.	1	3
ガラゴ属	<i>Galago</i> spp.	18	46
メガネザル属	<i>Tarsius</i> spp.	1	1
キツネザル上科属不明	Lemuroidea indet.	-	5

曲鼻猿類属不明	Strepsirrhini indet.	-	3
種不明	Unidentifiable	-	9
総計	Total	9134	1087

表 2 霊長類以外の骨格資料

和名[目・科]	Taxa [order/genus]	標本数
<b>食肉目</b>	<b>Carnivora</b>	<b>1004</b>
レッサーパーンダ科(1) <i>Ailurus</i> ; イヌ科(547) <i>Canis</i> , <i>Nyctereutes</i> , <i>Vulpes</i> ; イタチ科(229) <i>Martes</i> , <i>Meles</i> , <i>Mustela</i> , <i>Pteronura</i> ; アシカ科(16) <i>Callorhinus</i> , <i>Eumetopias</i> , <i>Zalophus</i> ; アライグマ科(7) <i>Procyon</i> ; クマ科(137) <i>Helarctos</i> , <i>Melursus</i> , <i>Selenarctos</i> , <i>Ursus</i> ; ネコ科(40) <i>Felis</i> , <i>Neofelis</i> , <i>Panthera</i> ; マングース科(4) <i>Crossarchus</i> , <i>Mungos</i> , <i>Suricata</i> ; ジャコウネコ科(23) <i>Artictis</i> , <i>Paguma</i> , <i>Viverricula</i>		
<b>奇蹄目</b>	<b>Perissodactyla</b>	<b>10</b>
ウマ科(8) <i>Equus</i> ; バク科(2) <i>Tapirus</i>		
<b>鯨偶蹄目</b>	<b>Cetartiodactyla</b>	<b>457</b>
イノシシ科(346) <i>Sus</i> ; ペッカリー科(3) <i>Tayassus</i> ; ウシ科(53) <i>Ammotragus</i> , <i>Antilope</i> , <i>Bos</i> , <i>Buvalus</i> , <i>Capra</i> , <i>Capricornis</i> , <i>Cephalophus</i> , <i>Ovis</i> ; シカ科(43) <i>Cervus</i> , <i>Hydropotes</i> , <i>Muntiacus</i> ; マイルカ科(9) <i>Delphinidae</i> indet.; 科不明/Family indet. (3)		
<b>ツパイ目</b>	<b>Scandentia</b>	<b>49</b>
ツパイ科(49) <i>Tupaia</i> , <i>Lyncogale</i>		
<b>トガリネズミ目</b>	<b>Soricomorpha</b>	<b>48</b>
トガリネズミ科(39) <i>Crocidura</i> , <i>Suncus</i> ; モグラ科(9) <i>Euscaptor</i> , <i>Mogera</i> , <i>Urotrichus</i>		
<b>翼手目</b>	<b>Chiroptera</b>	<b>4</b>
オオコウモリ科(1) <i>Pteropus</i> ; キクガシラコウモリ科(1) <i>Rhinolophus</i> ; 科不明/Family indet. (2)		
<b>皮翼目</b>	<b>Dermoptera</b>	<b>2</b>
ヒヨケザル科(2) <i>Cynocephalus</i>		
<b>齧歯目</b>	<b>Rodentia</b>	<b>130</b>
ヤマネ科(1) <i>Glirulus</i> ; リス科(45) <i>Callosciurus</i> , <i>Eutamias</i> , <i>Petaurista</i> , <i>Sciurus</i> , <i>Spermophilus</i> ; ネズミ科(65) <i>Apodemus</i> , <i>Cricetomys</i> , <i>Microtus</i> , <i>Mus</i> , <i>Rattus</i> ; パカ科(2) <i>Agouti</i> ; テンジクネズミ科(3) <i>Cavis</i> , <i>Dolichotis</i> ; オマキヤマアラシ科(1) <i>Coendou</i> ; カピバラ科(1) <i>Hydrochoerus</i> ; ヤマアラシ科(2) <i>Atherurus</i> , <i>Hystrix</i> ; スートリア科(6) <i>Myocastor</i> ; 科不明/Family indet. (4)		
<b>ウサギ目</b>	<b>Lagomorpha</b>	<b>15</b>
ウサギ科(13) <i>Lepus</i> ; ナキウサギ科(2) <i>Ochotona</i>		
<b>異節目</b>	<b>Xenarthra</b>	<b>2</b>
フタコビナマケモノ科(2) <i>Choloepus</i>		
<b>アフリカトガリネズミ目</b>	<b>Afrosoricida</b>	<b>1</b>
テンレック科(1) <i>Echinops</i>		
<b>岩狸目</b>	<b>Hyracoidea</b>	<b>1</b>
イワダヌキ科(1) <i>Procavia</i>		
<b>長鼻目</b>	<b>Proboscidea</b>	<b>2</b>
ゾウ科(2) <i>Elephas</i> , <i>Loxodonta</i>		
<b>有袋目</b>	<b>Marsupialia</b>	<b>10</b>
オポッサム科(3) <i>Didelphis</i> ; カンガルー科(2) <i>Macropos</i> ; クスクス科(4) <i>Phalanger</i> , <i>Trichosurus</i> ; ウオンバット科(1) <i>Vombatus</i>		
<b>哺乳類・計</b>	<b>Mammalia total</b>	<b>1735</b>

<b>鳥類</b>	<b>Aves</b>	<b>15</b>
Phoenicopteriformes [フラミンゴ類] (3) indet.; Columbiformes [ハト類] (2) <i>Columba</i> ; Falconiformes [タカ類] (2) <i>Butastur</i> , <i>Milvus</i> ; Galliformes [キジ類] (4) <i>Bumbusicola</i> , <i>Gallus</i> ; Passeniformes [スズメ類] (4) <i>Zoothera</i> , <i>Passer</i> , <i>Strumus</i>		
<b>爬虫類</b>	<b>Reptilia</b>	<b>6</b>
Cheloniidae [ウミガメ類] (3) <i>Caretta</i> , <i>Chelonia</i> ; Alligatoridae [アリゲーター類] (1) indet.; Boidae [ボア類] (2) <i>Eunectes</i>		
<b>魚類</b>	<b>Pisces</b>	<b>1</b>
Perciformes [スズキ類] (1) <i>Lateolabrax</i>		
<b>総計</b>	<b>Total</b>	<b>1757</b>

表 3 霊長類以外の液浸資料

和名[目・科]	Taxa [order/genus]	標本数
<b>食肉目</b>	<b>Carnivora</b>	<b>68</b>
レッサーパーンダ科(1) <i>Ailurus</i> ; イヌ科(4) <i>Canis</i> , <i>Urocyon</i> ; イタチ科(33) <i>Martes</i> , <i>Mustela</i> ; アシカ科(1) <i>Otariidae</i> indet.; クマ科(10) <i>Selenarctos</i> ; ネコ科(3) <i>Felis</i> ; ジャコウネコ科(4) <i>Artictis</i> , <i>Paguma</i> ; 科不明/Family indet.(12)		
<b>偶蹄目</b>	<b>Artiodactyla</b>	<b>1</b>
ウシ科(1) <i>Capricorni</i>		
<b>ツパイ目</b>	<b>Scandentia</b>	<b>12</b>
ツパイ科(12) <i>Tupaia</i>		
<b>トガリネズミ目</b>	<b>Soricomorpha</b>	<b>9</b>
トガリネズミ科(7) <i>Sorex</i> , <i>Suncus</i> ; モグラ科(2) <i>Mogera</i> , <i>Urotrichus</i>		
<b>翼手目</b>	<b>Chiroptera</b>	<b>4</b>
オオコウモリ科(4) <i>Roussetus</i>		
<b>齧歯目</b>	<b>Rodentia</b>	<b>108</b>
リス科(1) <i>Sciuridae</i> indet.; ネズミ科(106) <i>Clethrionomys</i> , <i>Rattus</i> ; スートリア科(1) <i>Myocastor</i>		
<b>ウサギ目</b>	<b>Lagomorpha</b>	<b>1</b>
ウサギ科(1) <i>Leporidae</i> indet.		
<b>アフリカトガリネズミ目</b>	<b>Afrosoricida</b>	<b>1</b>
テンレック科(1) <i>Tenrecidae</i> indet.		
<b>有袋目</b>	<b>Marsupialia</b>	<b>4</b>
カンガルー科(1) <i>Macropodidae</i> indet.; フクロモモンガ科(1) <i>Petaurus</i> ; クスクス科(2) <i>Trichosurus</i>		
<b>哺乳類・計</b>	<b>Mammalia total</b>	<b>208</b>
<b>鳥類</b>	<b>Aves (1)</b>	Galliformes - <i>Gallus</i> [ニワトリ]
<b>爬虫類</b>	<b>Reptilia (1)</b>	Squamata indet. [トカゲ]
<b>総計</b>	<b>Total</b>	<b>210</b>

表 4 霊長類分子生物学用試料

和名	学名	個体数
ホミノイド	<b>Hominoidea</b>	<b>38</b>
チンパンジー属	<i>Pan troglodytes</i>	23
ゴリラ属	<i>Gorilla gorilla</i>	5

オランウータン属	<i>Pongo pygmaeus</i>	6
テナガザル属	<i>Hylobates lar</i>	1
フクロテナガザル属	<i>Symphalangus syndactylus</i>	3
<b>旧世界ザル</b>	<b>Cercopithecoidea</b>	<b>51</b>
マカク属	<i>Macaca spp.</i>	49
グエノン属	<i>Cercopithecus spp.</i>	1

ヒヒ属	<i>Papio spp.</i>	1
<b>新世界ザル</b>	<b>Ceboidea</b>	<b>36</b>
マーモセット属	<i>Callithrix spp.</i>	34
タマリン属	<i>Saguinus spp.</i>	1
リスザル属	<i>Saimiri sciureus</i>	1

## 6. 人事異動

所属分野等	職名	異動		内容	備考
		氏名	年月日		
統合脳システム分野	副所長	高田 昌彦	2013/4/1	併任	任期は 2014/3/31 まで
附属人類進化モデル研究センター	助教	早川 敏之	2013/6/30	辞職	九州大学大学院基幹教育院・准教授へ
統合脳システム分野	助教	井上 謙一	2013/7/1	採用	統合脳システム分野・特定助教より
ヒト科3種比較研究プロジェクト	特定准教授 (特別教育研究)	平田 聡	2013/8/31	辞職	野生動物研究センター・教授へ
附属人類進化モデル研究センター	人類進化モデル研究センター長	岡本 宗裕	2013/9/30	併任終了	
ヒト科3種比較研究プロジェクト	特定助教 (特別教育研究)	山本 真也	2013/9/30	辞職	神戸大学大学院国際文化科学研究科・准教授へ
高次脳機能分野	人類進化モデル研究センター長	中村 克樹	2013/10/1	併任	任期は 2015/9/30 まで
附属人類進化モデル研究センター	特定助教	芳田 剛	2013/11/1	採用	Laboratory of Molecular Microbiology, National Institute of Allergy and Infectious Diseases, National Institute of Health・Visiting Fellow より
思考言語分野	特定助教 (特別推進研究)	森村 成樹	2013/11/30	辞職	野生動物研究センター・特定助教へ
附属国際共同先端研究センター	特定助教 (G 3 0)	Andrew MACINTOSH	2013/11/30	辞職	野生動物研究センター・特定助教へ
遺伝子情報分野	助教	今村 公紀	2013/12/16	採用	慶應義塾大学医学部生理学教室・特任助教より
高次脳機能分野	特定准教授 (産官学連携)	泉 明宏	2014/3/31	辞職	武蔵野大学人間科学部・准教授へ

## 7. 海外渡航

### (1) 教職員

所属	氏名	期間	目的国	目的
系統発生	高井正成	2013/3/31～4/6	中国	化石標本観察・計測
高次脳機能	中村克樹	2013/4/10～4/16	アメリカ	国際会議出席・施設見学
長期野外	松田一希	2013/4/11～4/25	マレーシア	テナガザルの行動観察
国際センター	D Hill	2013/4/7～4/13	台湾	野生コウモリの生息調査
事務室	小野一代	2013/5/1～5/7	ブータン	ブータン友好プログラムに関する打ち合わせ
思考言語	松沢哲郎	2013/5/1～5/7	ブータン	ブータン友好プログラムに関する打ち合わせ
進化形態	濱田穰	2013/5/17～5/26	タイ	野外調査・資料収集
系統発生	西村剛	2013/5/19～5/25	ドイツ	研究連絡

認知学習	後藤幸織	2013/5/22~5/28	イタリア	Dopamine2013 国際大会参加・発表・情報収集
系統発生	高井正成	2013/6/2~6/8	中国	化石標本観察・計測
長期野外	松田一希	2013/6/5~7/5	ウガンダ	野外調査・資料収集
チンパンジー林原	藤澤道子	2013/6/10~7/15	ギニア	野生チンパンジーの生態調査
思考言語	松沢哲郎	2013/5/12~5/22	英国・スイス	国際学会参加・資料収集・研究連絡
生態保全	湯本貴和	2013/6/7~6/14	韓国	第4回鬱陵島フォーラム参加・発表・資料収集
社会進化	辻大和	2013/6/14~12/24	シンガポール・インドネシア・マレーシア・タイ	国際共同研究・生態調査・研究連絡・資料収集
思考言語	松沢哲郎	2013/6/16~6/28	ポーランド	資料収集・情報交換・発表
社会進化	MA Huffman	2013/6/16~7/2	タンザニア	野生霊長類の調査・研究連絡
思考言語	友永雅己	2013/6/18~6/22	アメリカ	ボノボ SSP 会議出席・資料収集・研究連絡
ヒト科3種	平田聡	2013/6/18~6/22	アメリカ	ボノボ SSP 会議出席・資料収集・研究連絡
ゲノム多様性	田中洋之	2013/6/25~7/7	マレーシア・インドネシア	生態調査・研究連絡
進化形態	濱田穰	2013/6/25~7/7	マレーシア・インドネシア	生態調査・研究連絡
系統発生	高井正成	2013/7/13~7/20	中国	化石標本観察・計測
思考言語	松沢哲郎	2013/7/15~7/23	英国	Wellcome Trust School on Biology of Social Cognition 参加・発表・資料収集・研究連絡
生態保全	橋本千絵	2013/7/17~9/10	ウガンダ	生態調査・研究連絡
ヒト科3種	山本真也	2013/8/4~9/19	コンゴ民主共和国・フランス	野生ボノボの調査・資料収集
長期野外	松田一希	2013/8/5~9/5	マレーシア	行動観察・資料収集・研究連絡
社会進化	古市剛史	2013/8/8~9/26	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査・研究連絡
社会進化	MA Huffman	2013/8/16~9/3	スリランカ	サンプル採集・研究連絡
遺伝子情報	平井啓久	2013/8/21~8/25	インドネシア	研究連絡
思考言語	友永雅己	2013/8/22~8/31	タンザニア	資料収集・野外観察
センター	前田典彦	2013/8/22~8/31	タンザニア	資料収集・野外観察
進化形態	濱田穰	2013/8/23~8/29	タイ・ミャンマー	研究連絡
遺伝子情報	今井啓雄	2013/8/24~8/31	アメリカ	共同実験・研究連絡
国際センター	FB Bercovitch	2013/8/24~9/15	ケニア・ザンビア	Giraffe Indaba2013 参加・発表・資料収集・生態調査
センター	岡本宗裕	2013/8/31~9/8	インドネシア	研究打ち合わせ・疫学調査
社会進化	MA Huffman	2013/9/9~10/2	ベルギー・イタリア	5th congress of the European Federation for Primatology 参加・発表・資料収集・研究連絡
生態保全	湯本貴和	2013/9/10~9/18	インド	先端拠点形成事業第2回ワークショップ参加・発表・野外調査
国際センター	AJJ MacIntosh	2013/9/10~9/24	マレーシア	野外調査・資料収集・研究連絡
国際センター	DA Hill	2013/9/10~9/18	インド	先端拠点形成事業第2回ワークショップ参加・発表・野外調査
進化形態	濱田穰	2013/9/11~9/18	ラオス	霊長類分布と変異性調査・研究連絡
長期野外	松田一希	2013/9/23~10/3	マレーシア	テングザルの行動観察・資料収集・研究連絡
生態保全	湯本貴和	2013/9/26~10/30	ガボン	生態調査・研究連絡
遺伝子情報	今井啓雄	2013/10/1~10/8	インドネシア	研究連絡・野外調査
系統発生	西村剛	2013/10/1~2014/9/30	オーストラリア・スイス・カナダ・ベトナム	サル類における発声機構に関する実験的研究・国際学会参加・発表・資料収集
センター	明里宏文	2013/10/4~10/11	オーストラリア	20th International Symposium on Hepatitis C Virus and Related Viruses 参加・発表・情報収集

進化形態	濱田穰	2013/10/6~10/14	タイ・ベトナム	第3回国際インドシナ霊長類保護シンポジウム出席・発表、研究連絡
社会進化	古市剛史	2013/10/10~10/13	韓国	研究連絡・セミナー参加
生態保全	橋本千絵	2013/10/10~10/13	韓国	研究連絡・セミナー参加
国際センター	FB Bercovitch	2013/10/11~10/15	アメリカ	g30 日本留学説明会参加・広報活動・情報収集
社会進化	MA Huffman	2013/10/13~11/2	インド・ネパール・ベトナム	研究連絡・野外観察
思考言語	松沢哲郎	2013/10/16~10/24	アメリカ	MIND READING:human origins and theory of mind 参加・発表、研究連絡
ゲノム多様性	川本芳	2013/10/17~11/1	ネパール・ブータン	野外調査・研究連絡
系統発生	江木直子	2013/10/20~11/4	アメリカ	国際古脊椎動物学会参加・発表・資料収集、研究連絡
センター	鈴木樹理	2013/10/25~10/30	シンガポール・マレーシア	第6回アジア野生動物医学会シンポジウム及びサテライトワークショップ参加・発表・情報収集
国際センター	DA Hill	2013/10/25~11/7	オーストラリア	行動観察、研究連絡
認知学習	後藤幸織	2013/10/27~10/30	中国	第4回前頭前野国際シンポジウム参加・発表・情報収集
統合脳システム	高田昌彦	2013/11/8~11/12	アメリカ	第43回北米神経科学学会大会参加・発表・資料収集
高次脳機能	中村克樹	2013/11/8~11/12	アメリカ	第43回北米神経科学学会大会参加・資料収集
高次脳機能	宮地重弘	2013/11/8~11/12	アメリカ	第43回北米神経科学学会大会参加・資料収集
長期野外	松田一希	2013/11/8~12/3	マレーシア	テングザルの行動観察・資料収集、研究連絡
生態保全	半谷吾郎	2013/11/10~11/20	インドネシア	研究指導・調査地見学
ゲノム多様性	古賀章彦	2013/11/12~11/20	タイ	試料収集・研究連絡
センター	岡本宗裕	2013/11/14~11/20	タイ	試料収集・研究連絡
遺伝子情報	平井啓久	2013/11/14~11/20	タイ	試料収集・研究連絡
社会進化	古市剛史	2013/11/15~12/6	ウガンダ	生態調査・研究連絡・資料収集
思考言語	松沢哲郎	2013/11/16~11/29	インド	研究連絡
系統発生	高井正成	2013/11/17~11/20	台湾	化石標本観察
進化形態	平崎鋭矢	2013/11/20~11/24	スイス	Swiss-Kyoto Symposium 参加
進化形態	濱田穰	2013/11/22~12/2	タイ	研究連絡・霊長類の形態計測
国際センター	FB Bercovitch	2013/11/25~12/7	アメリカ	国際連携に関する打ち合わせ・資料収集
社会進化	MA Huffman	2013/12/1~12/16	ドイツ・チェコ	研究連絡・講演・講義
国際センター	DA Hill	2013/12/9~12/30	マレーシア	野外調査
高次脳機能	中村克樹	2013/12/13~12/17	ドイツ	研究連絡・行動観察
生態保全	橋本千絵	2013/12/13~ 2014/1/6	ウガンダ	生態調査・研究連絡
センター	岡本宗裕	2013/12/13~12/20	ラオス	疫学調査・情報交換
思考言語	松沢哲郎	2013/12/13~ 2014/1/7	ギニア	研究連絡・生態調査
社会進化	古市剛史	2013/12/14~12/29	ギニア・フランス	Guinea-Workshop-2013 参加・資料収集、研究連絡
遺伝子情報	今井啓雄	2013/12/16~12/25	中国	野外調査・研究連絡
進化形態	濱田穰	2013/12/20~ 2014/1/1	タイ	研究連絡・霊長類の形態計測
社会進化	MA Huffman	2014/1/2~1/19	アメリカ	研究連絡・セミナー参加・行動観察・講演
進化形態	高井正成	2014/1/9~1/30	ミャンマー	化石発掘調査、化石標本の整理・観察
生態保全	湯本貴和	2014/1/11~3/6	コンゴ民主共和国	野外調査・研究連絡
長期野外	松田一希	2014/1/12~1/26	マレーシア	野外調査・研究連絡
国際センター	足立幾磨	2014/1/13~2/11	アメリカ	研究分析、The 106th Annual Meeting of the Southern

				Society for Philosophy and Psychology 参加・発表
長期野外	松田一希	2014/2/3～5/2	シンガポール	サルの行動観察・消化実験
思考言語	松沢哲郎	2014/2/18～3/5	中国	キンシコウ生態調査・資料収集、研究連絡
遺伝子情報	今井啓雄	2014/2/23～3/5	インドネシア	研究連絡、霊長類生殖細胞資試料現地調査
進化形態	濱田穰	2014/2/27～3/10	マレーシア・タイ	形態調査・研究連絡
センター	芳田剛	2014/3/2～3/9	アメリカ	Conference on Retroviruses and Opportunistic Infections 参加・発表・情報収集
認知学習	香田啓貴	2014/3/8～3/21	タイ	研究連絡・霊長類試資料共同利用研究国際ネットワーク拠点構築に係る事前調査
認知学習	後藤幸織	2014/3/11～3/15	シンガポール	Bio Pharma Asia convention2014 参加・情報収集、研究連絡
生態保全	湯本貴和	2014/3/13～3/20	ブラジル	研究連絡・資料収集
認知学習	後藤幸織	2014/3/21～3/24	韓国	「食と生薬による健康：日本-韓国共同研究」 第2回研究会参加・発表・情報交換・総合討論
社会進化	MA Huffman	2014/3/21～3/24	韓国	「食と生薬による健康：日本-韓国共同研究」 第2回研究会参加・発表・情報交換・総合討論
進化形態	濱田穰	2014/3/22～3/31	ネパール	霊長類分布と生息実態調査

## (2) 大学院生

所属	氏名	期間	目的国	目的
思考言語	R Mendonca	2013/4/15～7/14	マレーシア	野生オランウータンの行動調査
認知学習	磯村朋子	2013/4/30～5/7	スペイン	The International Meeting for Autism Research 参加・ 発表・情報収集
社会進化	C Garai	2013/5/3～11/18	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査
生態保全	大谷洋介	2013/5/27～6/13	マレーシア	生態調査・資料収集
思考言語	Y Kim	2013/7/12～8/10	英国・フランス・ オランダ・ドイツ	Wellcome Trust School on Biology of Social Cognition 参 加・資料収集・Behaviour2013 参加・発表
思考言語	ユリラ	2013/7/13～7/22	英国	Wellcome Trust School on Biology of Social Cognition 参 加・資料収集
社会進化	徳山奈帆子	2013/8/1～ 2014/2/10	英国・コンゴ民主 共和国	国際動物行動学会参加・発表・資料収集、野外調査、 研究連絡
思考言語	櫻庭陽子	2013/8/1～8/14	英国	Behaviour2013 参加・発表・資料収集
思考言語	佐藤杏奈	2013/8/3～8/15	英国	Behaviour2013 参加・発表・資料収集
生態保全	寺田佐恵子	2013/8/16～8/26	英国	第11回国際生態学会参加・発表・資料収集、研究連 絡
思考言語	ユリラ	2013/8/21～8/28	韓国	2013年度韓国心理学会大会参加・発表・資料収集
思考言語	Y Kim	2013/8/21～8/29	韓国	2013年度韓国心理学会大会参加・資料収集、研究連 絡
社会進化	RSC Takeshita	2013/9/4～12/8	アメリカ	分析技術習得訓練・共同研究
思考言語	R Mendonca	2013/9/4～12/12	マレーシア	野生オランウータンの行動調査
社会進化	柳興鎮	2013/9/15～ 2014/3/6	コンゴ民主共和 国	野生ボノボの調査
思考言語	Y Kim	2013/9/15～10/19	韓国	行動実験・研究連絡
認知学習	小川詩乃	2013/9/19～10/12	スウェーデン・ 英国	4th All-European Dyslexia conference of the European Dyslexia Association 参加・発表・資料収集、研究連絡
センター	鈴木紗織	2013/10/4～10/11	オーストラリア	20th International Symposium on Hepatitis C Virus and Related Viruses 参加・発表・情報収集
思考言語	櫻庭陽子	2013/10/1～10/20	南アフリカ共和国	国際エンリッチメント会議参加・発表・資料収集
認知学習	小川詩乃	2013/11/5～11/11	アメリカ	Reading, Literacy & Learning Conference, IDA's 64th Annual Conference 参加・発表・情報収集
生態保全	寺田佐恵子	2014/1/8～3/10	コンゴ民主共和 国・フランス	野外調査・研究連絡・情報収集
進化形態	若森参	2014/1/29～3/29	タイ	野外調査・研究連絡

思考言語	ユリラ	2014/2/12～2/19	アメリカ	AAAS2014 参加・情報収集
思考言語	R Mendonca	2014/2/15～12/18	マレーシア	研究連絡・生態野外調査
ゲノム多様性	寺田祥子	2014/2/20～3/2	タイ	研究連絡・現地調査
遺伝子情報	早川卓志	2014/2/21～3/1	マレーシア	現地調査
思考言語	Y Kim	2014/2/21～3/1	マレーシア	現地調査
遺伝子情報	西榮美子	2014/2/23～3/5	インドネシア	研究連絡、霊長類生殖細胞資試料現地調査
認知学習	磯村朋子	2014/3/4～3/9	アメリカ	研究連絡・施設及び実験見学
進化形態	MV Nguyen	2014/3/10～3/24	ベトナム	研究連絡・現地調査
認知学習	山口佳恵	2014/3/21～3/23	韓国	「食と生薬による健康：日本 - 韓国共同研究」 第2回研究会参加

### (3) 教務補佐員・技術補佐員・研究支援推進員

所属	氏名	期間	目的国	目的
ゲノム多様性	市野進一郎	2012/12/20～ 2013/4/18	ドイツ	データ分析・研究連絡
生態保全	澤田晶子	2013/6/17～6/25	アメリカ	第36回アメリカ霊長類学会大会参加・資料収集
進化形態	橋本裕子	2013/8/4～8/13	英国	第17回国際人類民族科学連合大会参加・発表・資料 収集、研究連絡
進化形態	橋本裕子	2013/9/9～9/21	英国	研究打ち合わせ
国際センター	水野名緒子	2013/10/11～10/15	アメリカ	g30 日本留学説明会参加・広報活動・情報収集
生態保全	松尾ほだか	2013/10/15～ 2014/3/12	ウガンダ	野生霊長類の生態調査
認知学習	伊藤亮	2013/11/18～12/11	マダガスカル	野外調査・研究連絡
生態保全	伊左治美奈	2014/1/13～2/6	ウガンダ	野外調査・研究連絡
認知学習	伊藤亮	2014/1/20～2/25	マダガスカル	野外調査・研究連絡
認知学習	綿貫宏史朗	2014/1/23～2/14	インドネシア	野生動物の観察・資料収集
思考言語	市野悦子	2014/2/21～3/1	マレーシア	野生オランウータンの観察
認知学習	新谷さとみ	2014/3/21～3/23	韓国	「食と生薬による健康：日本 - 韓国共同研究」 第2回研究会運営補助業務

### (4) 非常勤研究員

所属	氏名	期間	目的国	目的
国際センター	西澤和子	2013/3/11～11/25	ブータン	健康・医療・文化に関する調査研究
長期野外	田代靖子	2013/4/15～5/12	ウガンダ	野生チンパンジーの生態学的調査
社会進化	坂巻哲也	2013/5/10～8/24	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査
思考言語	金森朝子	2013/5/24～6/27	マレーシア	野生ボルネオ・オランウータンの採食行動に関する 野外調査
国際センター	C Martin	2013/6/8～6/16	マレーシア	生態調査・試料収集
思考言語	服部裕子	2013/8/6～8/12	カナダ	Society for Music Perception and Cognition2013 参加 ・発表・資料収集
思考言語	打越万喜子	2013/8/4～8/17	中国	生態調査・資料収集
生態保全	澤田晶子	2013/9/10～9/18	インド	先端拠点形成事業第2回ワークショップ参加・発表、 野外調査
国際センター	C Martin	2013/9/12～10/12	アメリカ	データ収集・研究連絡
長期野外	田代靖子	2013/9/15～11/20	ウガンダ	野生霊長類の生態学的調査、研究連絡
センター	東濃篤徳	2013/10/4～10/11	オーストラリア	20th International Symposium on Hepatitis C Virus and Related Viruses 参加・発表・情報収集
国際センター	M Seres	2013/10/7～10/24	アメリカ	ボノボの飼育研修・運搬準備
生態保全	今井伸夫	2013/10/27～11/2	タイ	資料収集
高次脳機能	鴻池菜保	2013/11/9～11/15	アメリカ	第43回北米神経科学学会大会参加・発表・資料 収集
思考言語	金森朝子	2013/11/11～11/30	マレーシア	生態調査、研究連絡



国際センター	西澤和子	2013/12/8～ 2015/3/31	ブータン	健康・医療・文化に関する調査研究
長期野外	田代靖子	2013/12/14～12/29	ギニア・フランス	Guinea-Workshop-2013 参加・資料収集、研究連絡
社会進化	坂巻哲也	2013/12/20～ 2014/7/17	コンゴ民主共和国	野生ボノボの調査
思考言語	金森朝子	2014/1/23～1/30	マレーシア	生態調査、研究連絡
長期野外	田代靖子	2014/2/12～4/16	ウガンダ	野生霊長類の生態学的調査、研究連絡
思考言語	服部裕子	2014/2/13～2/18	アメリカ	AAAS2014 参加・発表・情報収集
思考言語	打越万喜子	2014/2/18～3/2	中国	現地調査
生態保全	今井伸夫	2014/3/2～3/9	フィリピン	資料収集
生態保全	澤田晶子	2014/3/21～3/24	韓国	「食と生薬による健康：日本 - 韓国共同研究」 第2回研究会参加・発表・情報交換・総合討論

### (5) 学振特別研究員(PD)

所属	氏名	期間	目的国	目的
系統発生	西岡佑一郎	2013/3/26～9/4	タイ	発掘調査・試料収集・分析
思考言語	川上文人	2013/8/22～8/31	タンザニア	資料収集・野外観察
思考言語	川上文人	2013/9/2～9/9	スイス	ヨーロッパ発達心理学会参加・発表・資料収集
系統発生	西岡佑一郎	2013/9/21～ 2016/3/29	タイ・アメリカ	発掘調査・試料収集・分析、国際古脊椎動物学会参加・発表
思考言語	川上文人	2014/2/21～3/1	マレーシア	現地調査

## 8. 非常勤講師

(霊)北村 俊平 (石川県立大学生物資源環境学部環境科学科准教授)

「熱帯林における果実食動物と植物の関係」2013年12月18日～12月19日

(理)長谷 和徳(首都大学東京都市教養学部理工学系教授)

「身体運動のバイオメカニクス」2013年10月22日～10月23日

(理)柿木 隆介(自然科学研究機構生理学研究所統合生理研究系感覚運動調節研究部門教授)

「脳機能画像法を用いた認知機構の解明」2013年11月26日～11月28日

(理)：理学研究科 枠 (霊)：霊長類研究所 枠

## 9. リサーチ・アシスタント(R・A)

(氏名：採用期間)

韓 昭晶：2013.4.1～2013.4.30

2013.12.1～2013.12.6

渥美 剛史：2013.5.7～2013.12.31

寺田 佐恵子：2013.5.7～2013.7.11

B S Kaliopé：2014.1.1～2014.3.31

RSC Takeshita：2014.1.1～2014.3.31

卓越した大学院補助金 R A

村松 明穂：2013.6.1～2014.3.31

植田 想：2013.10.1～2014.3.31

寺田 佐恵子：2013.7.12～2013.11.30

：2013.12.1～2014.3.31

M V Nguyen：2013.6.1～2014.2.28

Lucie RIGAILL：2013.6.1～2013.11.30

：2014.3.1～2014.3.31

国際センター R A

磯村 朋子：2013.5.1～2013.5.31

：2013.11.1～2013.11.30

## 10. ティーチング・アシスタント(T・A)

(氏名：採用期間)

T A (一般)

渥美 剛史：2013.8.1～2013.11.30

安河内 竜二：2013.8.1～2013.8.31

：2013.10.1～2013.11.30

栗原 洋介：2013.8.1～2013.12.31

酒多 穂波：2013.9.1～2013.12.31

渥美 剛史：2013.12.1～2013.12.31

若森 参：2013.11.1～2013.11.30

山口 佳恵：2013.10.16～2013.10.31

2013.12.16～2013.12.31

T A (全学共通科目)

村松 明穂：2013.8.1～2013.8.31

北島 龍之介：2013.8.1～2013.8.31

2013.9.1～2013.9.30

菅原 直也：2013.9.1～2013.9.30

安河内 竜二：2013.9.1～2013.9.30

国際センターT A

若森 参：2013.6.1～2013.6.30

2013. 7.1～2014.1.31

寺田 佐恵子：2013.6.1～2013.8.31

2013.9.1～2014.3.31

柳 興鎮：2013.8.1～2013.9.30

## 11. 年間スケジュール

### 2013年

4月2日 新入生オリエンテーション

4月25日 新入所員歓迎会

6月8日 共同利用研究会「第13回ニホンザル研究セミナー」

6月18日 本学創立記念日

7月27-28日 犬山公開講座「サルを知る」

8月6-7日 大学院修士課程入学試験

9月23日 東京公開講座 霊長類学フォーラム『人間の進化：こころ、からだ、くらし、ゲノム』  
(日本科学未来館)

9月25-27日 全学共通科目「霊長類学の現在」

10月7日 運営委員会

10月9日 サル慰霊祭

10月19日 共同利用研究会「ヒトを含めた霊長類の比較解剖学－末梢神経系と脈管系を中心に－」

10月27日 市民公開

### 2014年

1月24日 博士論文発表会

1月27日 修士論文発表会

2月18-19日 オープンキャンパス

2月20日 大学院博士課程編入試験

2月24日 運営委員会